Panasonic

IC レコーダー
IC Recorder
取扱説明書
Operating Instructions

品番　RR-QR400

このたびは、IC レコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

付属品
●単４形乾電池　２本

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

保証書付き　上手に使って上手に節電

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	RR-QR400
販売店名	☎（　）－		
お客様ご相談窓口	☎（　）－		

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町１番４号
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. AVC Network Business Group
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

RQT5994-S F0701KB0

Panasonic　持込修理

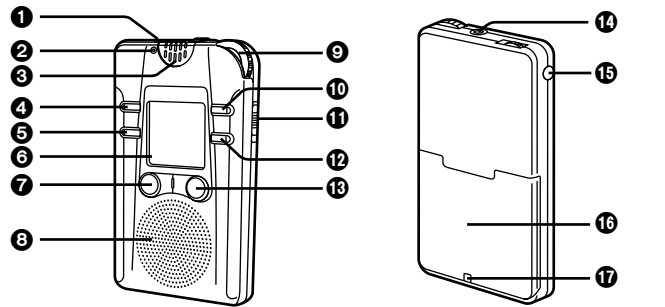
パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	RR-QR400
保証期間	お買い上げ日から **本体１年間**
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　　様 電　話（　）－
※販売店	住所・氏名 電話（　）－

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

各部のなまえ

❶ **音量**つまみ(Volume)
❷ 録音ランプ(Recording lamp)
❸ 内蔵**マイク**(Microphone)
❹ **分割**ボタン(Divide)
❺ **消去**ボタン(Erase)
❻ 表示パネル(Display screen)
❼ **停止**ボタン(Stop)
❽ スピーカー(Speaker)
❾ **再生/停止、選択**ダイヤル(Play/stop, select dial)
❿ **モード**ボタン(Mode)
⓫ **ホールド**つまみ(Hold)
⓬ **フォルダー**ボタン(Folder)
⓭ • **録音**、▬ **ポーズ**ボタン(Recording, pause)
⓮ **マイク**ジャック(Microphone jack)
⓯ (インサイドホン) ジャック(Earphone jack)
⓰ 電池ふた(Battery cover)
⓱ ハンドストラップ（市販）取り付け孔(Hand strap hole)

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
●アルコールやシンナーは使わないでください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

主な仕様

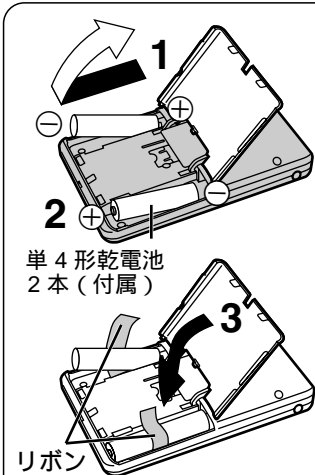
電源：DC 3.0 V　（単４形乾電池×２本使用）
実用最大出力：140 mW (EIAJ)
周波数特性：300 Hz～4300 Hz (HQ モード)
SN 比：38 dB（HQ モード）
出力端子
インサイドホン：3 mW　16 Ω (M3 ジャック)
入力端子
マイク：0.56 mV (M3 ジャック、プラグインパワー対応)
スピーカー：28 mm　丸形　8 Ω
最大外形寸法 (EIAJ)：56.0 (W) × 91.5 (H) × 13.7 (D) mm
本体寸法：55.0 (W) × 91.0 (H) × 12.8 (D) mm
質量：約 64 g（乾電池含む）
約 44 g（乾電池含まず）
使用温度範囲：0 ˚C～40 ˚C

電池持続時間 (EIAJ)

電池（単４形・２本）	再生時	録音時
マンガン乾電池（付属）	約５時間	約 11 時間
パナソニックアルカリ乾電池（別売り）	約 15 時間	約 30 時間

お知らせ
●電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
●この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
●時計精度は室温において月差約１分です。

お願い
本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

乾電池を入れる

■ **黒いリボンの使いかた**
- 電池は黒いリボンの上にセットしてください。
- ふたを閉めるときは、リボンの端が外にはみ出ないように閉めてください。

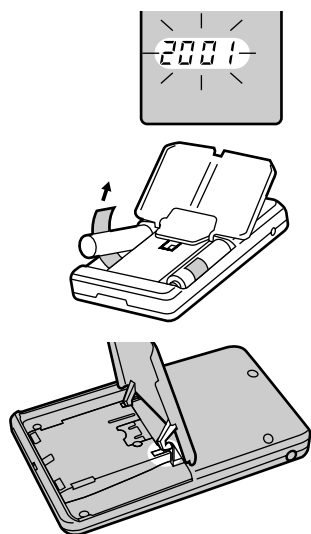
■ **操作は正しく入れてから**
- 電池を入れる途中で操作ボタンを押さないでください。
- 電池ふたが完全に閉まっていないと正しく動作しないことがあります。

お知らせ

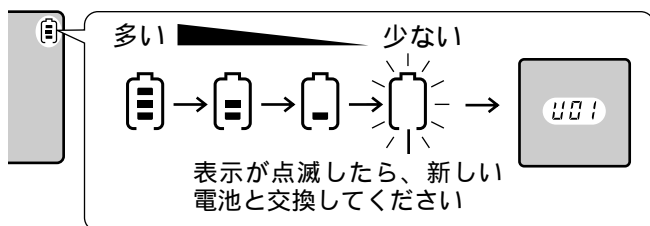
充電式電池をお使いの時には、Panasonic の充電式電池をおすすめします。尚、使用済みの電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。

電池を入れ、ふたを閉めると「年」表示が点滅しますので、時計を合わせてください。（4 ページ、手順 2 以降）
点滅しない場合は、電池をもう一度取り出し、⊕⊖を確かめて入れ直してください。

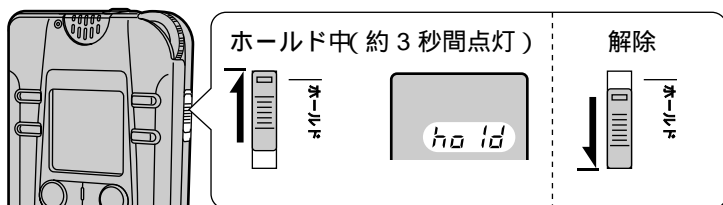
■**乾電池を取り出すときは**
リボンを持ち上げると簡単に取り出すことができます。
電池が飛び出すことがありますのでゆっくり持ち上げてください。

■**電池ふたが外れたときは**
ふたの凸部を本体のスリット部分にはめ込む。

お知らせ

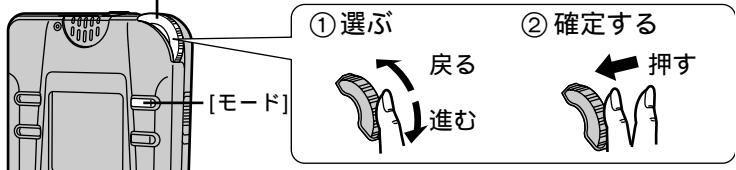
録音中に落下等の衝撃が加わったり、電池や電池ふたが外れると、録音中のデータが消えることがあります。

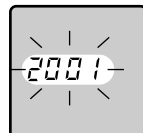
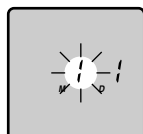
電池残量表示について

お知らせ
- 電池残量表示は、停止中には表示されません。
- 本機では、メモリー保護（時計情報等）のため、乾電池の容量がわずかに残った時点を寿命としています。
- 乾電池を交換するときは、30 秒以内に行ってください。時計等の設定が保持されます。ただし、録音した内容は常に保持されます。

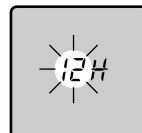
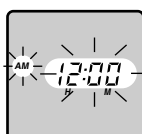
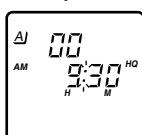
ホールド機能

ポケットやかばんに入れたときに起こる誤操作や、誤操作による乾電池の消耗を防ぎます。

各操作の前には、必ずホールドを解除してください。

時計を合わせる

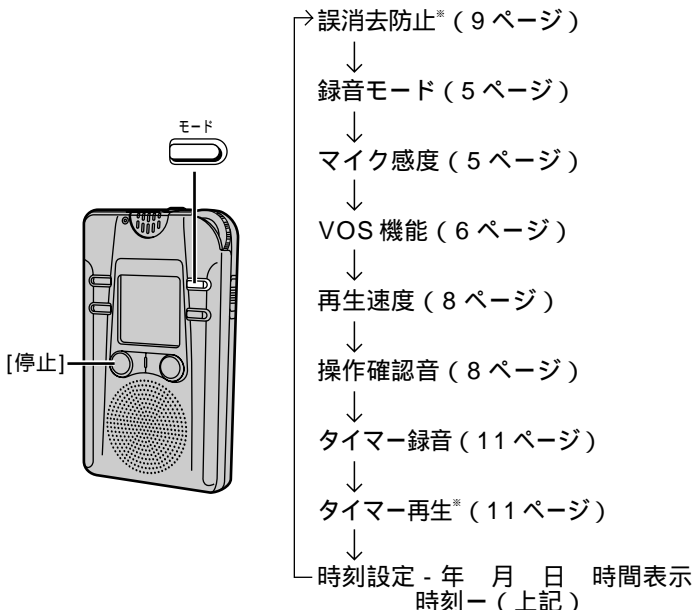
録音日時を記録するために、必ず時計を合わせてください。時計の精度には若干の誤差があるため定期的な時刻補正をおすすめします。

1 「年」が表示されるまで[モード]を数回押す

2 10秒以内に [再生/停止、選択]を回して「年」の数字を選ぶ

3 10秒以内に [再生/停止、選択]を押して確定する
「月」表示が点滅します。

4 イラスト内の ①② の手順で「月」､「日」を選び､確定する
12H が点滅します。

5 10秒以内に [再生/停止、選択]を回して 12 時間表示か 24 時間表示を選ぶ

6 10秒以内に [再生/停止、選択]を押して時間表示を確定する
時刻表示が点滅します。

7 イラスト内の ①② の手順で「時、分」を選び、確定する
通常表示（コロンが点滅）

■**途中で通常表示に戻ったときは**
手順 1 からやり直してください。

操作モードを切り換える

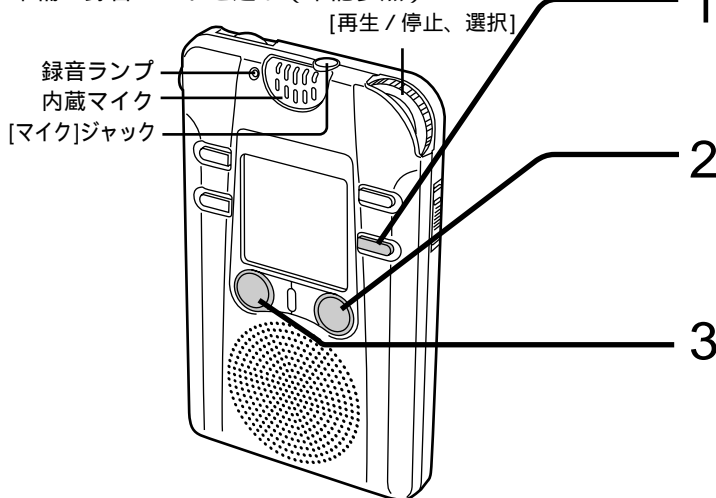
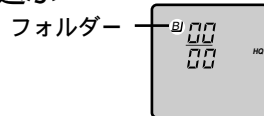
[モード]を押すたびに、以下の順にモードが切り換わります。
各機能の設定は参照ページをご覧ください。

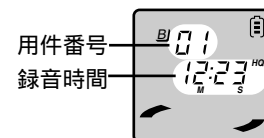
→**誤消去防止**※（9 ページ）
↓
録音モード（5 ページ）
↓
マイク感度（5 ページ）
↓
VOS 機能（6 ページ）
↓
再生速度（8 ページ）
↓
操作確認音（8 ページ）
↓
タイマー録音（11 ページ）
↓
タイマー再生※（11 ページ）
↓
時刻設定－年→月→日→時間表示→時刻－（上記）

※用件が録音されていないときは表示されません。

お知らせ
- 10 秒以上放置しておくと、通常表示に戻ります。
- 途中で止めるときは、**[停止]**を押してください。

マイクから録音する

用件は、内容に合わせ、4 つのフォルダーに分けて録音、管理できます。各フォルダーには最大 99 件まで用件を録音できます。また、新しい用件は、自動的にフォルダーの一番最後に録音されるので、すぐに録音が始められます。大切な用件を録音するときは、VOS 機能を“OFF”にしてください。(下記参照)

準備：録音モードを選ぶ（下記参照）

1 押して
録音するフォルダーを選ぶ
押すたびにフォルダーが切り換わります。

2 押して
録音を始める
録音ランプが点灯し、内蔵マイクから録音します。

用件番号
録音時間

3 押して
録音を止める
録音を止めると、用件の情報が以下の順に表示されます。(そのあと通常表示に戻ります。)

録音した月日 → 録音した時刻 → 録音時間 → フォルダー内の総用件数

■ **録音を一時中断するには**
[• 録音、━ ポーズ]を録音ランプが点滅するまで押し続ける。
もう一度押すと、録音を再開します。

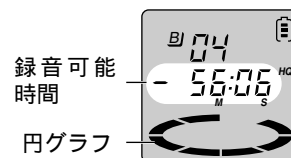
■ **録音モードについて**
録音モードによって、総録音時間と音質が異なります。(お買い上げ時は“HQ”に設定されています)

録音モード	総録音時間（分）※1
LP（ロングプレイ）	420
SP（スタンダードプレイ）	131
HQ※2（ハイクォリティ）	65

※1 総録音時間は、全フォルダーの録音を合わせたものです。
※2 “HQ”（ハイクォリティ モード）を選ぶと、よりよい音質で録音できます。

●**録音モードを切り換えるには**
1. **[モード]を数回押して、録音モードを表示させる**（現状の録音モードが表示されます。）
2. **10 秒以内に [再生/停止、選択]を回して好みの録音モードを選ぶ**
3. **10 秒以内に [再生/停止、選択]を押して確定する**

回すたびに
HI(HQ)↔SP↔LP

■ **録音可能時間を確認するには**
録音中に[モード]を 1 回押す
録音可能時間が数値と円グラフで表示されます。(300 分以上残っている場合は時間と分、300 分未満の場合は分と秒で表示されます。)もう一度押すと、もとの表示に戻ります。

録音可能時間
円グラフ

録音可能時間がわずかになると、録音時間表示が自動的に上記のような表示に変わります。録音時間を確認するときは、**[モード]**を押してください。(録音時間が約 3 秒間表示されます。)

●**円グラフについて**
時計回りに減っていきます。録音可能時間がわずかになると最後の表示が点滅します。

■ **“FULL”と表示されたときは**
各フォルダー内の用件数、または総録音時間が最大に達しています。録音を続けたいときは、不要な用件を消去してください。(9 ページ、「消去する」参照)

■ **市販のマイクを接続して録音するには**
[マイク]ジャックにマイクのプラグを差し込む。内蔵マイクは自動的に切れます。プラグインパワータイプのマイクも使用できます。
プラグタイプ：モノラルミニ(M3)

マイク感度を切り換える

状況に合わせて H(High)と L(Low)に切り換えることができます。(お買い上げ時は“H”に設定されています。)
また、マイク感度は市販のマイクを接続している場合も切り換え可能です。

1 **[モード]**を数回押して、
“L-MIC SENS-H”を表示させる

2 **10 秒以内に [再生/停止、選択]**を回して、
好みのマイク感度を選ぶ

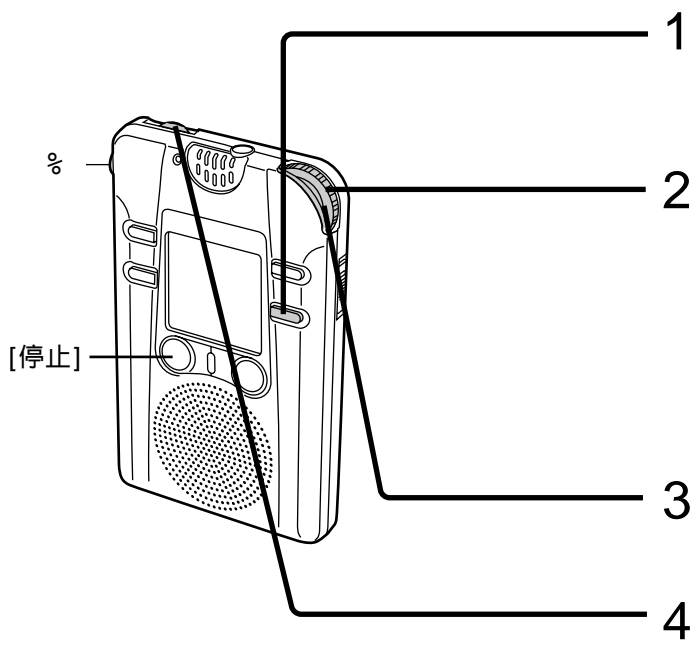
H:比較的小さな音まで録音する
L:比較的大きな音のみ録音する

3 **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を押す

から録音を防ぐ（VOS 機能）

デジタル VOS 機能(Voice Operation System)を使うと、無音のときに録音を自動的に一時停止するので、無駄な録音を防ぐことができます。マイク感度が L 側のときに働きやすくなります。

1 **[モード]**を数回押して、
“ ”を表示させる

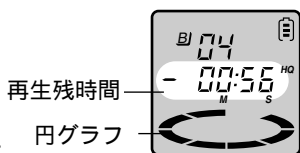
2 **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を回して、
“On”を選ぶ

3 **10 秒以内に [再生/停止、選択]を押す**

録音中に VOS 機能が働くと、“ ”が点滅します。

VOS 機能を解除するには
2 で“OFF”を選び、**[再生/停止、選択]**を押す

再生する

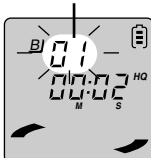
● 録音したばかりの用件を聞くときは、手順 3 から操作してください。
● ひとつの用件の再生が終わると、次の用件の番号を表示して停止します。

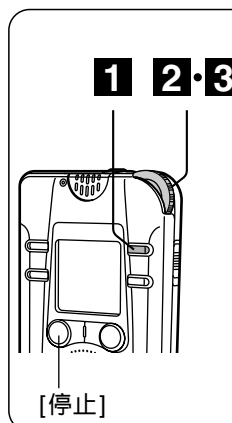
■ **再生残時間を確認するには**
再生中に[モード]を押す
再生残時間が数値と円グラフで表示されます。もう一度押すと、もとの表示に戻ります。
円グラフは時計回りに減っていきます。

■ **いろいろな再生方法**
[再生/停止、選択]を使って行います。

再生を途中で止める	再生中に次の用件に進む	再生中の用件の始めに戻る	早送り、早戻しする
再生中に押す	ゆっくり回す	ゆっくり回す	再生中に速く回す
			早戻し 早送り
もう一度押すと止めた位置から再生します。[停止]を押しても再生を止めることができます。		再生開始から 2 秒以内に行った場合は 1 件前の用件に戻ります。	10 秒間隔で早送り、早戻しされます。(フォルダー内の用件を飛び越して早送り、早戻しできます。)

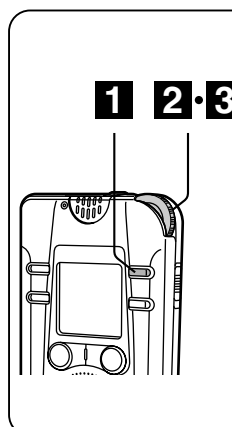
お知らせ
早送り・早戻し、用件の分割(10 ページ)後の再生では、音量が変化することがあります。

■ **各用件の初めの部分をひととおり聞くには(イントロスキャン再生)**
停止中に、[再生/停止、選択]を約 2 秒間押し続ける
最初の用件から最後の用件まで始めの約 5 秒間だけを再生します。聞きたい用件が見つかったところで[再生/停止、選択]を押すと、その用件を続けて聞くことができます。

再生中の用件番号が点滅

■ **インサイドホン(別売り)で聞くには**
プラグタイプ：モノラルミニ (M3)
(推奨品番；RP-HE130)

インサイドホンで聞いているときは、スピーカーから音は出ません。

お願い
インサイドホンのコードを本体に巻き付けるときは、たるみを持たせてゆるく巻いてください。

再生速度を変えるには

再生速度は 3 段階に調節することができます。(お買い上げ時は、通常速度に設定されています。)

■ **再生速度を通常に戻すには**
停止中に**[停止]**を約 3 秒間押し続ける

操作確認音について

操作確認音の有無は、状況に合わせて切り換えることができます。(お買い上げ時は"On"に設定されています。)

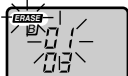
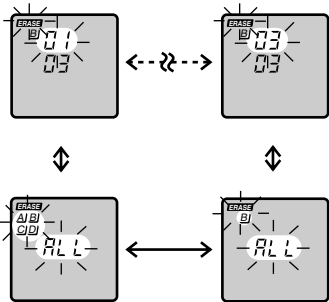
消去する

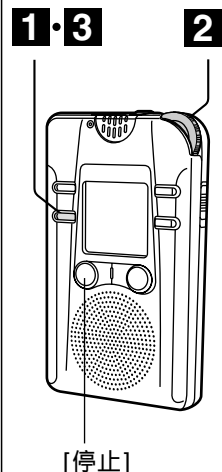
一件ずつ、または全用件を一度に消去することができます。消去された用件をもとに戻すことはできませんので、ご注意ください。

準備：消去するフォルダーを選んでおく
（8 ページ「再生する」、手順 1 参照）

1・3　2

[停止]

1 **[消去]**を約 2 秒間押し続けて、
“ERASE”を表示させる

2 **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を回して、消去内容を選ぶ
表示は次のように変わります。

3 **10 秒以内に**
[消去]を押す
1 件ずつ消去した場合、消去した用件以降の用件番号は 1 ずつ減ります。

途中で止めるには
手順 3 の前に**[停止]**を押す

お知らせ

- 用件が入っていないフォルダーを選ぶと、1 で“ERASE”を表示させることができません。
- ロックをかけた用件は消去できません。消去する場合は、ロックを解除してください。（下記「誤消去を防ぐ」参照）
- 録音、消去を繰り返すと、録音可能時間が短くなることがあります。そのときは、全フォルダー消去（手順 2、ⓐ）で、もとに戻ります。
- 再生速度を変えて再生しているときは、用件を消去できません。

誤消去を防ぐ

大切な用件は、誤って消去してしまわないようにロックしておくことをおすすめします。

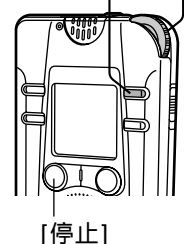
準備：ロックしたい用件が入ったフォルダーと用件を選んでおく
（8 ページ「再生する」、手順 1、2 参照）

1　2

[停止]

1 **[モード]**を押して、
“LOCK”と用件番号を点滅させる

2 **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を押す

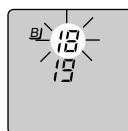
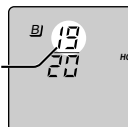
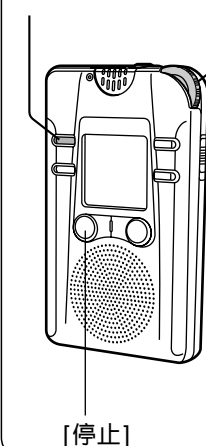
途中で止めるには
手順 2 の前に**[停止]**を押す

■ ロックを解除するには
手順 1・2 と同様の手順で、“LOCK”を消す

用件を分割する

用件を分割すると、その部分から新しい用件番号になるため、長時間録音の場合に、再生したい場所を素早く探すことができます。

準備：フォルダーを選び、分割したい用件を選んでおく
（8 ページ「再生する」、手順 1、2 参照）

1 **[再生/停止、選択]**を押して、
用件を再生する

用件を分割したいところで
2 **[分割]を押す**
再生が止まり、
用件番号が点滅します。

3 **10 秒以内に [分割]を約 2 秒間押し続ける**
分割後の後半の用件番号

途中で止めるには
2 のあと、**[停止]**を押す

分割するたびに分割した用件以降の用件番号は 1 ずつ増えます。

お知らせ

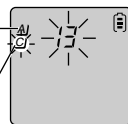
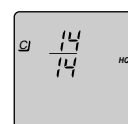
- フォルダー内にすでに 99 件の用件が録音されている場合、さらに用件を分割することはできません。
- 極端に短い用件（1 秒未満）は、分割できないことがあります。
- 分割した用件の時計情報には誤差がありますので、めやすとしてお使いください。

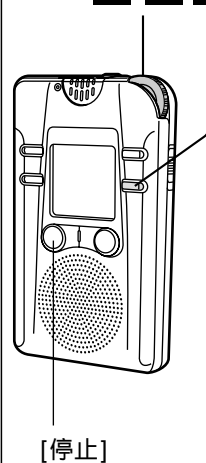
用件を移動する

用件を別のフォルダーに移動することが可能なため、内容に合わせて用件を整理することができます。

準備：フォルダーを選び、移動したい用件を選んでおく
（8 ページ「再生する」、手順 1、2 参照）

1 **[再生/停止、選択]**を押して、
用件を再生する

2 **[フォルダー]**を押して、
移動先のフォルダーを選ぶ
押すたびに移動先の
フォルダーが変わります。

3 **10 秒以内に [再生/停止、選択]を押す**

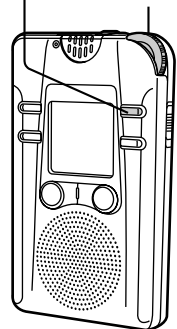
途中で止めるには
2 のあとに**[停止]**を押す

お知らせ

すでに 99 件の用件が録音されているフォルダーには、用件を移動することはできません。

タイマーを使う

タイマー録音

録音開始時刻と録音終了時刻を設定することができます。

準備：
- 時計を合わせておく（4 ページ）
- 録音したいフォルダーを選んでおく（6 ページ「録音する」、手順 1 参照）

1 **[モード]**を数回押して、
“REC⏲”を表示させる

2 **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を回して、
“On”を表示させる

3 **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を押す
録音開始時刻が点滅します

4 **録音開始、終了時刻を設定する**
① **10 秒以内に** **[再生/停止、選択]**を回して、開始時刻を合わせる
② **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を押す
“OF”が表示され、録音終了時刻が点滅します
③ 同様の手順で終了時刻を設定する
（設定が完了すると録音開始時刻と終了時刻を表示した後通常表示に戻ります。）

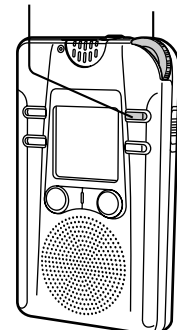
タイマー録音中は、“REC⏲”が点滅

お知らせ
- VOS 機能を“On”にすると、タイマーで設定した録音時間より実際の録音時間が短くなる場合があります。
- タイマー録音が始まる前に別の用件を録音する場合は、録音可能時間にご注意ください。
- 録音可能時間が 1 分未満のときは、タイマー録音の設定はできません。

タイマー再生

再生開始時刻を設定できます。（用件の再生が終了すると自動的に止まります。）

準備：
- 時計を合わせておく（4 ページ）
- 再生したいフォルダーと用件を選んでおく（8 ページ「再生する」、手順 1、2 参照）

1 **2·3·4**

1 **[モード]**を数回押して、
“PLAY⏲”を表示させる

2 **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を回して、
“On”を表示させる

3 **10 秒以内に**
[再生/停止、選択]を押す
再生開始時刻が点滅します

4 **再生開始時刻を設定する**
① **10 秒以内に** **[再生/停止、選択]**を回して、開始時刻を合わせる
② **10 秒以内に** **[再生/停止、選択]**を押す（設定が完了すると再生開始時刻を表示した後通常表示に戻ります。）

タイマー再生中は、“PLAY⏲”が点滅

■タイマー設定を解除するには

2 で“OFF”を選び、**[再生/停止、選択]**を押す

■タイマー設定を確認するには

設定後に**[モード]**を数回押し、“REC⏲”または“PLAY⏲”を表示させる（設定時刻等が表示されます。）

お知らせ
- タイマーは、設定時から 24 時間以内で設定可能です。
- タイマー録音とタイマー再生を同時に設定することはできません。（両方設定した場合は、後に設定した方が働きます。）
- 電池等が外れ、時計情報が失われると、タイマー設定は解除されます。

故障かな！？

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。録音ができない。	●ホールド状態になっていませんか？ ●電池ふたはきちんと閉まっていますか？ ●乾電池が外れていませんか？	3
表示パネルに“U01”表示が出る。	●乾電池が消耗していませんか？	3
インサイドホンを使用したとき聞こえない、聞こえにくい、雑音がする。	●インサイドホンプラグはしっかりと差し込まれていますか？ ●プラグが汚れていませんか？（汚れをきれいに拭き取ってください。）	7
録音が途中で止まる。	●VOS 機能が働いていませんか？	6
録音日時の表示が“----”になる。	●時計を合わせていますか？（時計を合わせていないときに録音した用件は、録音した日時が表示されません。）	4
再生速度が速い、遅い。	●再生速度を変更していませんか？	8
“FULL”表示がでて、録音できない。	●フォルダーに 99 件の用件が入っていませんか？ ●最長録音時間に達していませんか？ （不要な用件を消去してください。）	5、6
スピーカーから音が出ない。	●インサイドホン（別売り）が接続されていませんか？ ●音量が小さすぎませんか？	7、8
用件、フォルダーが消去できない。	●からのフォルダーを選んでいませんか？ ●用件がロックされていませんか？ ●再生速度を変えて、用件を再生していませんか？	9
“12:00”が点滅する。	●時計を合わせてください。	4

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 2 for the location of the controls.)

Setting the time

Insert the batteries and confirm the year display is flashing. (Or press ⑩ several times until the year is displayed.)
1. Within 10 seconds, turn ⑨ to set the year.
2. Within 10 seconds, press ⑨.
3. Repeat 1 and 2 to set the month, and day in turn.
4. Within 10 seconds, turn ⑨ to select 12 or 24 hour time display.
5. Within 10 seconds, press ⑨.
6. Repeat 1 and 2 to set the time.

Recording

1. Press ⑫ to select the folder to record into.
2. Press ⑬ to start recording.
3. Press ⑦ to stop recording.

To pause recording
Press and hold ⑬.Press again to resume recording.

To check available recording time
Press ⑩ while recording. Press again to restore the display.

When “FULL” is displayed:
There is no available time or there are no available file numbers to record into. To continue recording, erase unneeded files or select another folder.

Changing recording mode
1. Press ⑩ several times until the current recording mode is displayed (“HI”-high quality, “SP”-standard play or “LP”-long play is displayed).
2. Within 10 seconds, turn ⑨ to select the required mode.
3. Within 10 seconds, press ⑨.

Preventing unnecessary recording
1. Press ⑩ several times until “ ” is displayed.
2. Within 10 seconds, turn ⑨ to select “On”.
3. Within 10 seconds, press ⑨.

Changing microphone sensitivity
1. Press ⑩ several times until “L-MIC SENS-H” is displayed.
2. Within 10 seconds, turn ⑨ to select the required level of sensitivity.
3. Within 10 seconds, press ⑨.

Playback

1. Press ⑫ to select the folder containing the file you want to play.
2. Turn ⑨ to select the file you want to play.
3. Press ⑨.
4. Adjust volume ①.

To check the remaining playback time
Press ⑩ during play.Press again to restore the display.

To listen to the first few seconds of each file (Intro-scan)
Press and hold ⑨ while stopped.

To change playback speed
1. Press ⑩ several times so“SLOW-FAST” is displayed.
2. Within 10 seconds,turn ⑨ to select the speed.
3. Within 10 seconds, press ⑨.

Dividing files

Preparation: Select the folder and the file you want to divide.
1. Press ⑨ to start playback of the file.
2. Press ④ at the point you want to divide the file.
3. Within 10 seconds press and hold ④.

Moving files

Preparation: Select the folder and the file you want to move.
1. Press ⑨ to start playback of the file.
2. Press ⑫ to select the folder you want to move the file to.
3. Within 10 seconds press ⑨.

Timer recording and playback

Preparation:
Select the folder to record into or the folder and the file to play.
1. Press ⑩ several times until “REC⏲” or “PLAY⏲”is displayed.
2. Within 10 seconds, turn ⑨ to select “On”.
3. Set the times by following steps.
①Within 10 seconds, press ⑨.
②Within 10 seconds, turn ⑨ to change the start time.
③Within 10 seconds, press ⑨.
④Within 10 seconds, turn ⑨ to change the finish time.※
⑤Within 10 seconds, press ⑨.※
※Timer recording only.

Erasing files

Preparation:
Select the folder first to erase individual files or folders.
1. Press and hold ⑤ to display “ERASE ”.
2. Within 10 seconds, turn ⑨ to select the file, all files in the folders or all folders you want to erase.
3. Within 10 seconds, press ⑤.

Erasure prevention

Preparation: Select the folder and the file you want to lock.
1. Press ⑩ so “LOCK” flashes.
2. Within 10 seconds, press ⑨.
Repeat to unlock.

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社はICレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後６年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは 365日）
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区

拠点	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

拠点	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

拠点	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

拠点	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

修理を依頼されるとき

12ページの「故障かな！？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

品名	ICレコーダー	お買い上げ日	年　月　日	品番	RR-QR400
故障の状況					

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

近畿地区

拠点	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

拠点	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

拠点	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

拠点	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

拠点	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 警告

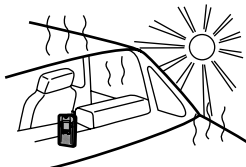
■分解・改造しない

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない

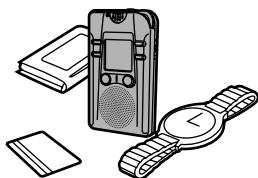
- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

⚠ 注意

■異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

■故障防止のために以下のことにもご注意ください。

- 強い衝撃や落下を避ける
- 風呂場など、湿気の多いところでの使用は避ける
- 倉庫など、ほこりの多いところでの使用は避ける
- 暖房器具の近くなど、温度が高いところでの使用は避ける
- 雨にぬらさない

⚠ 注意

電池は正しく取り扱う
- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

電池は誤った使い方をしない
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液漏れが起こったら販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
　（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
　（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
　（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
　（ヘ）本書のご添付がない場合
　（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
　（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.